



仙高の風

令和6年1月29日発行 第10号



1月25日(木)の朝は大雪に見舞われました。野球部を中心に多くの運動部、有志の生徒たちが雪かきをしてくれました。感謝！

1月9日(火) 年始め全校集会 岩井校長講話(抜粋)



おはようございます。令和6年、2024年の幕が開きました。講習や部活動など冬期休業は充実していたでしょうか？

さて、元日に発生した能登半島地震から一週間が経ちました。自然災害は時期を選んで発生するわけではありませんが、「どうして元日に」という思いがあります。親戚や知り合いなど、身近な人に被害はなかったでしょうか。昨日までに168名の方が亡くなり、いまだ多くの方が行方不明となっています。2011年の東日本大震災の時は3月でしたが、寒さがとても身にしみました。今回は日本海側の、しかも冬の自然災害ということで、かなり厳しい冷え込みの中での避難生活が続いていることが想像されます。私たちは、そういったことを忘れないでいることが大切なのだと思います。【1分間黙祷】

では、今の私たちに何かやれることはないでしょうか？800人以上が在籍する大きな学校だからこそやれることがあるのではないのでしょうか。例えば、同じ高校生が今どうしているか、受験生はどんな思いでいるか等、思いを馳せてみてください。東日本大震災の時は京都市立堀川高等学校の生徒がメッセージを送ってくれました。『つらいことがあったら声に出して吐き出そう。みんなが味方。心はひとつ』これは今も普通棟東階段に掲示されています。人は自分さえ良ければという考えにどうしても陥りがちになります。「情けは人のためならず」ということわざにもあるとおり、自分以外の他者を思う気持ちや行動が、結果的に自分を豊かな人間に成長させると思います。

世界中には簡単に答えの出ない課題が山積んでいます。加えて変化の速い社会の中で私たちはどう生きるか、まさに「君たちはどう生きるか」が問われています。年の変わり目は、そういったことを考えるのに適した時期です。しっかり、じっくり考えてみましょう。

3年生は卒業まで残り2ヶ月弱となりました。2年生はプラス1年、1年生はプラス2年です。かけがえのない学生生活を一日一日大切に過ごして欲しいと思います。そしてお互い良い1年にしましょう！！

OBから後輩へのエール

教諭 佐藤達哉(52回生)

私は仙台高校第52回卒業生です。当時の私の悩みは、部活動が辛い。今やっている学習は進路や人生に役立つのか。大学はどこに行ったらいいのか。自分は将来何をしたいのか。私と同じように皆さんの中にはこんな悩みで悩んでいる人もいます。ときには恋愛の悩みもありますね。私の経験から皆さんに伝えたいことは「できることを精一杯やればよい。」ということです。結果がうまくいかなくても、たとえ成功しなくても、人は精一杯やれば必ず成長します。



部活動に例えると、試合に勝つことが成功だとするならば、それは勝ち続けて全国制覇するというを指し、成功するチームは日本でひとつしかないことになります。試合に勝つことよりも試合に勝つために努力してきたことにこそ価値があり、美しいものです。例え全国制覇しても喜びは一瞬。人生においては部活動以外の時間のほうが圧倒的に多いです。どうせできない。面倒くさい。ゲームがしたい。やりたくない。皆さんそこに成長はありますか。自分に甘い一面を持つのが人間です。一度、自分を客観的に見てみましょう。自分は頑張っていますか？夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ。

2年生研修旅行発表会



1月18日(木)2年生ホームルーム研修旅行発表会が行われました。各クラス、これまで研修してきた内容を真剣にプレゼンテーションしていました。中には趣向を凝らしたユーモアに富んだ発表もありました。最後の講評は大塚教頭が務めました。

↓↓↓は最優秀賞に選ばれた2年2組のカーボン

この課題を解決するために…

触媒技術が使われる！

- ①再生可能エネルギーはCO2を排出しない！
→エネルギーから水素を入手
- ②触媒技術を利用して水素と二酸化炭素を合成
- ③H2とCO2をギ酸、メタン、メタノールに変換し、貯蔵・輸送して水素エネルギーを作る

ニュートラル水素エネルギーについてまとめた研究資料の一部です。

1年生Phoenixゼミ発表会

1月25日(木)1年生Phoenixゼミ発表会が行われました。これは1経済・産業、2政治・社会、3医療・福祉、4教育・保育、5生物・環境、6理学・工学、7芸術・文化、8IT・情報の8つの学問分野別(ゼミ)に分け、それぞれが自分の興味や進路希望に合わせて選択し、探究活動を深めていくものです。生徒自らが課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら進めていきます。当日はこれまで様々な形でサポートをしていただいた外部の方をお招きし、審査をしていただきました。写真右下は表彰式後、最優秀賞に選ばれた経済・産業ゼミの溝口心優さん、山口愛咲子さん、菅野大地1学年主任との記念スナップです！とても充実した研究内容でした。



3学年生徒への激励

大学一般入学試験を控えた生徒に多くの先生方から激励の言葉やアドバイスがありました。1月12日(金)には共通テスト説明会として、翌13日・14日に控えた大学入学共通テストに向けた最終確認を行いました。岩井校長、進路指導部長、学年主任それぞれから激励の言葉をいただきました。緊張と不安の中にも自信に満ちた表情がありました。長い生徒は3月まで試験が続きます。体調管理に気をつけ、精一杯頑張ってください！！



1月13日(土)から17日(水)せんだいメディアテークにおいて第76回宮城県高等学校美術展が開催されました。本校からは8点出品し、その内、**3年榊形ひよりさんが優秀賞、1年相原友依さんがポスター優秀賞**を受賞しました！写真左は1月13日、河北新報の記事です。

『Health Up 仙高』通信発行



食堂へ続く保健室前の廊下の壁に『Health Up 仙高』が掲示されています。以下、保健委員会からのメッセージを紹介します。↓ ↓ ↓

今回、保健委員会では、健康に関するアンケート調査を実施し、その結果を基に「ストレス」や「友達関係」に関連する内容について、プロジェクトチームで調べ学習を進めていきました。この『Health up 仙高』通信を参考に、ストレスを軽減し、より良い友人関係を築き、自分の夢や目標に向かって、健康で楽しい高校生活を送っていきましょう！

12月25日(月)教員研修の一環として山形大学学術研究院より野口徹教授をお招きし、「カリキュラムマネジメントと授業研究—これから高校教育に期待されること—」という演題で講演をいただきました。全国の学校を視察された野口先生の具体的な考察は、我々職員のおい刺激となり、大変実り多いものとなりました。



1月6日(土)ホテルメトロポリタン仙台において埼玉西武ライオンズ佐藤隼輔投手(70回生)の激励会が開催されました。当日は同窓会長、歴代保護者会長等、多くの関係者が参加し、盛会のうちに終わりました。

〒 981-8502 仙台市青葉区国見 6-52-1 担当:主幹教諭 阿部頼人
Tel 022-271-4471 URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>
『仙高の風』バックナンバーはホームページからもご覧いただけます。